

小 岱 山

府本小学校だより

第16号 (R5.1.13)

「挑戦！えがおで一步前進」

文責：校長 右田尚久

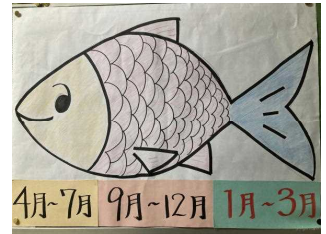


あけましておめでとうございます。今年も昨年同様、学校経営にご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、長い冬休み（土日が重なり例年より3日間長い休みでした）が終わり、1月10日には、元気な子供たちの声が学校に帰ってきました。担任の先生方に話を聞くと、子供たちは、冬休みの思い出を一生懸命話していたようです。クリスマスやお正月、プレゼントをもらったり、日頃あまり会えない

親戚の方と会ったり、お年玉をもらったりと楽しいことばかりの冬休みだったようです。

冬休み明け集会では、一年間を魚の絵で表して、4月から7月までは「考える時期」、9月から12月までは「生活習慣や学習を身につける時期」、そしてこれからの1月から3月までが「一つ上の学年になるための方向付けを行う大切なまとめの時期」という話をしました。魚は、尾を巧みに操りながら上下左右と泳ぎます。府本小の子供たちも12月までに培ったものを使いながら尾っぽで力強い上の学年にステップアップしてほしいと思います。



赤い羽根募金

年末に児童会の総務委員会で「赤い羽根募金活動」を行いました。それぞれの家から持ってきたお金を募金箱に入れて、赤い羽根をもらっていました。歩け歩け大会の時にも地域の方からのご協力もあり、みんなの心がこもった募金総額が約9000円になりました。



そこで、10日の集会時に送り先である荒尾市社会福祉協議会の野尻さんに来校いただき、総務委員長 田上雅佳くんが「府本小みんなで集めたお金です。大切に使ってください」と言って直接手渡しました。野尻さんからは、この募金が始まった歴史と使い道を話していただきました。お金の使い道として、「災害ボランティアセンターの活動費」や「救援するため用具」例えばバケツや軍手、トイレトペーパー、ゴミを運ぶトラック費用などに使われること、また、「ボランティア養成講座（手話ボランティア、点字朗読ボランティア）費用に当てられるお話を聞きました。すなわち、みんなの気持ちのこもったお金は、災害にあわれた方や障害を持たれている方のために使われるということを学びました。

しっかり歯を磨こう

みなさんは、「はみがき333運動」を知っていますか？

「333」とは何の数字でしょう。それは・・・

- 食後3分以内に歯をみがきましょう。
- 3分間、歯をみがきましょう。
- 1日最低3回は歯をみがきましょう。 という運動です。

かぜは自然と治ることもありますが、むし歯は、ほおっておいても決して治りません。逆に悪くなる一方です。

体の健康は、まず歯の健康だと思います。むし歯になると体に力が入らないし、しっかり噛むことができません。しっかり歯磨きをしてむし歯を予防をしましょう。

熊本県教育委員会 歯の健康スローガン
しっかりみがいて 元気な歯



しっかりみがいて、元気な歯



歯をみがこう。甘いもの食べすぎない。フッ化珪素歯磨き粉を使いましょう。大切な歯を守るためにやってみよう。磨けよう。

熊本県教育委員会